

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度 第3回吉川市児童福祉審議会
開 催 日 時	平成31年3月18日(月) 午後6時00分から 午後7時20分まで
開 催 場 所	吉川市役所第301会議室
出席委員(者)氏名	手塚崇子委員(会長)、玉生一美委員、高井良奈緒美委員、新井一弘委員、吉岡弘美委員、黒木武美委員、水野和希委員
欠席委員(者)氏名	五十嵐修委員
担当課職員職氏名	こども福祉部副部長兼保育幼稚園課長 本間貴明 こども福祉部子育て支援課長 山崎純子 こども福祉部障がい福祉課長 加藤利明 こども福祉部子育て支援課 課長補佐兼給付・相談係長 飯野耕太郎 こども福祉部保育幼稚園課 課長補佐兼保育幼稚園係長 宮田匡寿 こども福祉部保育幼稚園課 課長補佐兼施設運営係長 三宅一規 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係長 青柳乃り恵 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係主事 石井賢聖 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係主事 今関夕貴 健康長寿部健康増進課 母子保健係長 稲見絹子
会議次第と会議の公開又は非公開の別	1 開 会 2 議 事 (1) 吉川市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について (2) 吉川市子どもの貧困対策推進計画について (3) 保育施設の設置について 3 その他 (1) 平成31年度児童福祉に関する予算と事業の概要について (2) その他 4 閉会 ※ すべて公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開にした場合)	なし
傍 聴 者 の 数	なし
会 議 資 料 の 名 称	・資料1 吉川市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 【調査結果概要版】 ・資料2 吉川市子ども・子育て支援事業計画ニーズ量推計に向けた人口推計資料 ・資料3 第二期吉川市子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール ・資料4 新規保育施設の利用定員について ・資料5 平成31年度児童福祉に関する予算と事業の概要 ・吉川市子どもの貧困対策推進計画書

会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	新井一弘委員、高井良奈緒美委員
その他の必要事項	
審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
事務局	資料の確認 1. 開会 開会の宣言 こども福祉部副部長あいさつ 2. 議事 (1) 吉川市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について 【関係資料】 吉川市子ども・子育て支援に関するニーズ調査【調査結果報告書】 資料2 吉川市子ども・子育て支援事業計画ニーズ量推計に向けた人口推定資料 資料3 第二期吉川市子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール (担当課より資料について説明) (質疑応答)
委員	子ども子育て支援に関するニーズ調査【調査結果報告書】の28頁「平日、定期的に利用している事業について」の質問であるが、回答の選択肢にある「小規模保育施設」は、5年前の調査には示されていない。その理由について説明をお願いしたい。
担当課	平成27年4月から、子ども子育て新制度が開始された。「小規模保育施設」については、その際新たに位置づけられた保育施設であったことが理由である。
委員	国が待機児童を解消する目的で、0歳から2歳までの児童を保育す

	<p>る小規模で家庭的な保育施設を、認可保育所と同様に補助金交付の対象とした。それを「小規模保育施設」と総称している。</p>
委員	<p>42頁「保育園や幼稚園などの利用料が無償化された場合、どのような施設を利用したいか」の質問についての回答結果であるが、「現在は保育施設や幼稚園を利用していないが無償化は幼稚園を利用したい」という回答が25%を超え、多いと感じる。周知等、市で何らかの対策をとっているのか。</p>
担当課	<p>吉川市は、全国と比較して女性の就業率が高く、またパート割合も高い傾向にある。そのため、保育全体をみると、無償化開始以降の預かり事業については、「幼稚園を利用したい」との希望が増加すると想定している。いずれにしても、この無償化事業については、申請主義のため、徹底した周知を図り、申請漏れがないようにしていく必要がある。現在保育施設を利用している保護者には、園を通じて周知する予定であるが、集団に属していない児童を持つ保護者へは、ホームページや広報、回覧等あらゆる手段を活用し周知に努めたい。</p>
担当課	<p>(2) 吉川市子どもの貧困対策推進計画策定について 【関係資料】 吉川市子どもの貧困対策推進計画 (担当課より計画書について説明)</p>
委員	<p>(質疑応答)</p> <p>子どもの貧困対策推進計画書、35頁下段コラム内の「子ども食堂」について質問したい。提供できる食事は30食限定と伺っているが、それ以上の対応は出来るのか。</p>
担当課	<p>「みんなの食堂ころあい」として、子どもだけに限定せず大人にも無料で食事を提供している。当初は30食限定であったが、現在は多</p>

<p>委員</p>	<p>い時で50食程度提供いただく場合もあると聞いている。</p> <p>子ども食堂は身近な地域において「みんなの居場所」になっている。また、学習支援教室におにぎりを提供していただいているようだが、それを目的に参加し、結果学習意欲が沸いている生徒もいると聞いている。</p>
<p>担当課</p>	<p>子ども食堂の隣には、コミュニティスペース「みんなのひろば」がある。そこは、URが空き店舗を活用するために整備したもので、管理については自治会が行っているが、いつでもお茶が飲める空間として、地域住民に親しまれており、また、映画会など様々なイベントの会場として活用されている。</p>
<p>委員</p>	<p>4月に吉川団地保育園跡地にフラワー保育園が建設予定であるが、保育園に対して、吉川団地名店会の会長よりコラボ事業のお誘いがあった。園としては、出来る限り地域イベントに協力したいと考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>子どもの貧困対策推進計画書30頁から掲載されている、「施策の体系」であるが、基本目標1は特に学校教育と関りが深い。この計画書を校長会へ報告いただければ、各校も教育計画に位置づけることが出来るであろう。また、校内で取り組むための意識づけになると考える。是非、各学校へ計画書の提供をお願いしたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>4月に開催される校長会において、計画書をお渡ししたいと考えている。</p>
<p>担当課</p>	<p>(3) 保育施設の設置について</p> <p>【関係資料】</p> <p>資料4 新規保育施設の利用定員について</p>

	(担当課より資料について説明)
委員	担当課より各保育施設の説明があったが、フラワー保育園の補足説明をしたい。定員は60名で規模は小さいが、壁の色は白を基調にデザインされており、明るい雰囲気である。また、園庭には、子どもたちに人気の山があり、45年前からある楠木をシンボルツリーとしている。子どもたちがシンボルを目指し、健やかに成長できることを願っている。
委員	「吉川さくらの森」認定こども園について伺いたい。図面上に「子育て支援センター」とあるが、保育施設には「子育て支援センター」を整備しなければいけないのか。
担当課	認定こども園を整備する際には、地域における子育て支援事業を保育事業と併せて行っていく必要がある。具体的には、その園に通っている児童だけでなく、地域住民の子育て支援をするという事業を行うことになるが、ここで示している「子育て支援センター」については、不特定の方が利用できる育児相談や育児講演会等を行う際の会場として設けている。
委員	今回の設置で、新規定員が190人増えている。待機児童の解消はどの程度進んでいるのか。
担当課	4月からの利用申請については、申し込みを締め切り、現在調整を図っている。1歳児については、受け皿以上のニーズがあったが、それ以外は、概ね必要なニーズに対応できている。
担当課	3. その他 (1) 平成31年度児童福祉に関する予算と事業の概要について 【関係資料】

<p>担当課</p> <p>事務局</p>	<p>資料5 平成31年度児童福祉に関する予算と事業の概要 (担当課より資料について説明)</p> <p>(2) その他</p> <p>来年度、第1回目の児童福祉審議会は、6月を予定している。今後とも引き続き協力をお願いしたい。</p> <p>4. 閉会</p>
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成31年3月28日</p> <p>署名委員 新井 一弘 自署 署名委員 高井良 奈緒美 自署</p>	